

2025年 3月31日 現在

(単位：千円)

* 当期純損失 11,101千円

* 当期純損失 11,101千円

個別注記表

会計期間：2024年4月1日～2025年3月31日

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に対応する金額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

③ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金支払に備えるため、当期末における退職慰労金支払債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

(3) 収益及び費用の計上基準

発生主義によっております。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引の内、契約額が300万円を超えるものはリース資産に計上し、300万円以下のものは通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 消費税等の会計処理

消費税および地方消費税は税抜方式によっております。

(6) 不動産の減損処理実施について

下記2物件について減損処理を実施し、減損損失を計上しております。

① 益田駐車場 土地 減損損失 26,793千円

② 鳥取社宅 建物・建物付属設備・器具備品 減損損失 2,727千円